

比較中間貸借対照表

(単位：百万円)

科目	平成17年9月中間期(A) (平成17年9月20日現在)		平成16年9月中間期(B) (平成16年9月20日現在)		増減 (A) - (B)	平成17年3月期 (平成17年3月20日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(資産の部)		%		%			%
I 流動資産	98,942	57.5	118,693	60.3	△19,750	108,179	59.7
現金及び預金	8,912		7,523		1,389	8,862	
受取手形	6,765		15,286		△8,520	8,266	
売掛金	42,089		46,773		△4,684	52,174	
有価証券	40		115		△74	114	
たな卸資産	24,446		30,829		△6,383	22,310	
未収金	1,712		5,647		△3,935	2,248	
繰延税金資産	2,260		2,207		52	2,349	
その他	13,194		10,339		2,854	11,888	
貸倒引当金	△479		△29		△450	△35	
II 固定資産	72,989	42.5	78,014	39.7	△5,024	72,898	40.3
有形固定資産	26,703		26,658		44	26,688	
無形固定資産	6,846		7,343		△496	7,386	
投資その他の資産	39,439		44,012		△4,573	38,823	
繰延税金資産	8,813		8,899		△85	8,703	
その他	34,540		38,266		△3,725	34,028	
貸倒引当金	△3,915		△3,153		△761	△3,907	
資産合計	171,932	100.0	196,707	100.0	24,775	181,077	100.0

科目	平成17年9月中間期(A) (平成17年9月20日現在)		平成16年9月中間期(B) (平成16年9月20日現在)		増減 (A) - (B)	平成17年3月期 (平成17年3月20日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
		%		%			%
(負債の部)							
I 流動負債	82,135	47.8	109,078	55.5	△26,943	91,747	50.7
支払手形	4,278		4,568		△290	4,785	
買掛金	37,640		40,157		△2,516	38,671	
短期借入金	19,299		27,392		△8,093	26,812	
一年以内償還予定の転換社債	—		15,000		△15,000	—	
未払費用	8,769		9,870		△1,100	8,731	
未払法人税等	514		1,435		△921	3,735	
その他	11,634		10,655		979	9,011	
II 固定負債	60,289	35.0	56,511	28.7	3,778	61,035	33.7
社債	10,000		10,000		—	10,000	
新株予約権付社債	15,000		15,000		—	15,000	
長期借入金	8,617		8,582		35	10,920	
退職給付引当金	25,825		22,929		2,896	24,309	
債務保証損失引当金	846		—		846	806	
負債合計	142,425	82.8	165,590	84.2	△23,165	152,783	84.4
(資本の部)							
I 資本金	15,541	9.0	15,540	7.9	0	15,541	8.6
II 資本剰余金	11,012	6.4	14,000	7.1	△2,987	14,001	7.7
資本準備金	11,011		13,999		△2,988	14,000	
その他資本剰余金	1		0		0	1	
III 利益剰余金	540	0.3	718	0.3	△178	△2,989	△1.6
中間未処分利益 (△当期未処理損失)	540		718		△178	△2,989	
IV その他有価証券評価差額金	2,517	1.5	934	0.5	1,583	1,834	1.0
V 自己株式	△105	△0.0	△76	△0.0	△28	△94	△0.1
資本合計	29,506	17.2	31,116	15.8	△1,610	28,294	15.6
負債・資本合計	171,932	100.0	196,707	100.0	△24,775	181,077	100.0

比較中間損益計算書

(単位：百万円)

科目	平成17年9月中間期(A) (自平成17年3月21日 至平成17年9月20日)		平成16年9月中間期(B) (自平成16年3月21日 至平成16年9月20日)		増減 (A) - (B)	平成17年3月期 (自平成16年3月21日 至平成17年3月20日)	
	金額	百分比	金額	百分比		金額	百分比
		%		%			%
I 売上高	87,973	100.0	89,481	100.0	△1,507	191,381	100.0
II 売上原価	70,449	80.1	72,625	81.2	△2,176	155,117	81.1
売上総利益	17,524	19.9	16,855	18.8	668	36,263	18.9
III 販売費及び一般管理費	15,835	18.0	16,169	18.0	△334	32,486	16.9
営業利益	1,689	1.9	685	0.8	1,003	3,777	2.0
IV 営業外収益	3,138	3.6	2,010	2.2	1,127	5,506	2.9
受取利息及び配当金	3,111		1,330			4,125	
その他	26		679			1,380	
V 営業外費用	609	0.7	681	0.7	△71	1,249	0.7
支払利息	247		324			497	
社債利息	83		105			210	
その他	278		250			542	
経常利益	4,217	4.8	2,014	2.3	2,202	8,033	4.2
VI 特別利益	82	0.1	364	0.4	△282	3,044	1.6
VII 特別損失	3,523	4.0	2,632	3.0	891	12,753	6.7
税引前中間純利益 (△税引前中間(当期)純損失)	776	0.9	△253	△0.3	1,029	△1,675	△0.9
法人税・住民税及び事業税	720	0.8	1,127	1.3	△407	3,969	2.1
法人税等調整額	△483	△0.5	△1,106	△1.3	622	△1,662	△0.9
中間純利益 (△中間(当期)純損失)	540	0.6	△274	△0.3	814	△3,982	△2.1
前期繰越利益	—		993		△993	993	
中間未処分利益 (△当期未処理損失)	540		718		△178	△2,989	

## 中間財務諸表作成の基本となる事項

### 1. 有価証券の評価基準および評価方法

- ・子会社株式および関連会社株式

移動平均法による原価法により評価しております。

- ・その他有価証券

時価のあるもの

中間決算日の市場価格等に基づく時価法により評価しております。（評価差額は、全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。）

時価のないもの

移動平均法による原価法により評価しております。

### 2. デリバティブは時価法により評価しております。

### 3. たな卸資産の評価基準および評価方法

(イ) 評価基準 \_\_\_\_\_ 原価法

(ロ) 評価方法

- ・製品

注文品 \_\_\_\_\_ 個別法

標準品 \_\_\_\_\_ 半期総平均法

- ・半製品 \_\_\_\_\_ 半期総平均法

- ・仕掛品 \_\_\_\_\_ 個別法

- ・原材料 \_\_\_\_\_ 半期総平均法

### 4. 固定資産の減価償却の方法

#### (1)有形固定資産

建物（建物附属設備を除く）および中間工場 \_\_\_\_\_ 定額法

上記以外 \_\_\_\_\_ 定率法

#### (2)無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

### 5. 重要な外貨建の資産および負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、中間決算日の直物為替相場により円貨に換算し、為替差額は損益として処理しております。

### 6. 重要な引当金の計上基準

#### (1)貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については債権の実情に応じて個別の引当額を計上しております。

#### (2)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間において発生していると認められる額を計上しております。

なお、会計基準変更時差異については、5年による按分額の1/2を費用計上しております。

過去勤務債務については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間による按分額を損益処理しております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間による按分額をそれぞれ発生の翌期から損益処理することとしております。

#### (3)債務保証引当金

債務保証等による損失に備えるため、被保証先の財政状態等を勘案し、損失負担見込額を計上しております。

### 7. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

### 8. ヘッジの会計の方法

(1)ヘッジ会計の方法

原則として繰延ヘッジ処理によっております。なお、振当処理の要件を満たしている為替予約、通貨スワップについては振当処理に、特例処理の要件を満たしている金利スワップについては特例処理によっております。

(2)ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段 ————— 為替予約、通貨スワップ、金利スワップ

ヘッジ対象 ————— 外貨建売掛債権、外貨建買入債務、借入金

(3)ヘッジ方針

社内規定に基づき、為替変動リスク等をヘッジしております。

(4)ヘッジ有効性評価の方法

金融商品会計に関する実務指針に基づき評価しております。

9. 会計方針の変更

従来、受取ロイヤルティについては営業外収益に計上しておりましたが、当中間期より売上高に計上する方法に変更いたしました。

この変更は、近年の海外子会社等への現地生産移管の拡大に伴い、受取ロイヤルティの重要性が増すことから、営業活動の成果を明確に表示するために行ったものであります。

この変更により従来の方法に比べ、売上高および営業利益はそれぞれ558百万増加し、営業外収益は同額減少しましたが、経常利益および税引前中間純利益に与える影響はありません。

10. 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

## 貸借対照表及び損益計算書の注記

### 【貸借対照表関係注記】

1. 有形固定資産の減価償却累計額は、43,195百万円であります。
2. 保証債務は、1,957百万円であります。
3. 受取手形割引高は、2,915百万円であります。
4. 手形信託受益権譲渡高は、8,215百万円であります。

### 【損益計算書関係注記】

1. 主な特別損失は、退職給付会計適用に伴う会計基準変更時差異償却 1,505百万円、事業構造改善費用 1,022百万円（内訳 棚卸資産評価損等 611百万円、貸倒引当金繰入 391百万円、その他 19百万円）、投資有価証券評価損 300百万円、等であります。
2. 1株当たり中間純利益は、2円33銭であります。

## 有価証券に関する注記

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの

	中間貸借対照表計上額	時価	差額
子会社株式	799百万円	10,009百万円	9,210百万円
関連会社株式	－百万円	－百万円	－百万円

## リース取引関係

EDINETにより開示を行うため、記載を省略しております。

## 業績の推移

(単位：百万円)

		平成17年9月中間期(A) (自平成17年3月21日 至平成17年9月20日)		平成16年9月中間期(B) (自平成16年3月21日 至平成16年9月20日)		平成17年3月期 (自平成16年3月21日 至平成17年3月20日)		増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	(A) - (B)	$\frac{(A) - (B)}{(B)}$
売上高	モーション コントロール	36,712	41.7	40,522	45.3	74,871	39.1	△3,810	△9.4
	ロボティクス オートメーション	40,763	46.4	37,256	41.6	80,405	42.0	3,507	9.4
	システム エンジニアリング	10,497	11.9	11,702	13.1	36,105	18.9	△1,205	△10.3
	合計	87,973	100.0	89,481	100.0	191,381	100.0	△1,508	△1.7
	うち輸出高	36,845	41.9	36,180	40.4	72,508	37.9	664	1.8

受注高	モーション コントロール	37,921	39.4	42,336	41.5	72,924	39.5	△4,415	△10.4
	ロボティクス オートメーション	41,880	43.5	43,298	42.4	82,476	44.7	△1,417	△3.3
	システム エンジニアリング	16,471	17.1	16,438	16.1	29,238	15.8	33	0.2
	合計	96,273	100.0	102,073	100.0	184,639	100.0	△5,800	△5.7
	うち輸出高	36,757	38.2	39,351	38.6	72,571	39.3	△2,594	△6.6

受注残高	モーション コントロール	11,128	15.5	13,959	16.8	10,034	15.8	△2,831	△20.3
	ロボティクス オートメーション	28,258	39.4	31,283	37.7	27,234	42.8	△3,024	△9.7
	システム エンジニアリング	32,362	45.1	37,775	45.5	26,414	41.5	△5,412	△14.3
	合計	71,749	100.0	83,017	100.0	63,683	100.0	△11,268	△13.6